

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	柏市立朋生園		
設置目的	障害者の就労支援と生活訓練など日中活動の場の確保		
指定管理者	名称	社会福祉法人 かたくり会	
	所在地	柏市高田1039-4	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（4年目）		
施設所管課	福祉部		障害福祉課

2. 評価 ※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	安全管理・危機管理	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	職員体制	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	職員の育成	B	職員の指導育成等は、利用者からの意見等を踏まえ、適正に実施されている。引き続き、意見交換していく。
	運営体制	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。
	委託先との連携は図られているか。	B	作業支援の受注業者と良好な関係が保たれている。
	自主モニタリング	B	毎月、利用者会議を行っており、意見を事業所の行事等に反映している。
サービスの質の向上	施設の利用実績	B	生活介護、就労継続支援B型ともに、一年間通して実利用率は90%以上あり、適正である。
	実施事業の質の向上	B	自主事業としては日中一時支援事業を行い、実施事業との連携で効果を上げている。また、土曜日開園日「エンジョイ・サタデー」の活動も定着している。
	利用者への対応	B	病気による長期欠席者に対しては、毎月連絡を入れ、訪問して状況の確認をしている。
	利用者満足度	B	サービス満足度は83.3%（満足及びやや満足）であるが、行事や職員体制に不満を持たれいるため、改善する必要はある。
	情報の発信	B	法人のホームページ等を活用し、情報発信を行っている。
	地域等との連携	B	基本的にボランティアの受け入れも積極的である。
効率的	収支決算状況	B	基本協定書及び業務仕様書に基づき適正に運営されている。

な 管 理	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。	B	特段の問題なし
そ の 他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	法人の社会的使命としても、障害者雇用を行うよう指導している。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	—
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	雇用保険・労災保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	最低賃金は確保されている。
市内産業の振興		市内産業の振興への配慮はされているか。	B	作業支援の受注業者は市内の事業者である。
		環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取組んでいるか。	B	KEMSに対して理解がある。
法令遵守		法令等は遵守されているか。	B	法令等は、適切に遵守されている。
個人情報保護 情報公開		個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報は適切に管理されている。

【個別評価項目の点数換算】

A(優良) : 8点	B(適正) : 5点	C(課題有) : 2点	D(要改善) : 0点
------------	------------	-------------	-------------

総合評価	B(適正)	(合計点 : 115 点) (得点率 : 79 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 145 点)
総評	指定管理者として、着実な管理運営がなされている。利用者からのアンケートでは、昨年度よりも満足度が高くなっていること、適切な対応がされていると評価できる。 また、イベント開催では、地域住民との交流を図ったり、施設内の軽微な修繕や草木剪定、整理整頓がされていたりするなど、福祉施設として市が求めている姿勢に対して継続して努めている。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上かつすべての項目においてB評価以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上かつD評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上かつD評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満またはD評価が2項目以上

3. 課題解決の結果

※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】 職員への感謝が寄せられているが、更なる要望として職員への研修を強化すること。 利用者の高齢化及びそのことを心配する保護者への対応した方策を検討していくこと。
【課題への対応結果】 職員の人材確保及び質の向上のため、強度行動障害支援者研修や知的障碍者の高齢期への準備などの研修を受講している。 利用者への対応及び家族会での説明などを適切に行い、心配や不安を軽減していくように努めた。

4. 次年度の管理運営に向けた課題

※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

利用者及び保護者の高齢化などに対応できる質の高い職員人材の確保が求められているため、職員研修等を実施する。 令和13年度からの民営化に向けて必要とされる調整事項の検討と併せて、利用者アンケート調査による意見の把握等に努める。

5. 労働条件審査の結果

※ 審査結果の総評を記入

「指定管理者労働条件チェックリスト」において、全項目を満たしていることを確認している。